土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一般県道　中大迫清田線　道路改良事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　令和3年度

調査目的及び調査対象　道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.4	**調査位置**	呉市倉橋町長谷			**北緯**	34° 09′ 5.30″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2022年 3月 9日 ～ 2022年 3月 10日	**東経**	132° 31′ 39.40″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 16.31m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 0°	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°
総削孔長	6.00m	**使用機種**	**試錐機**	コンセック SPX-16A	**エンジン**	有光 CSE-316CK2	**ポンプ** ホンダ EU16i

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	15.76	0.55		礫混じり砂	砂質土	茶褐			新生代	崖錐堆積物。 崩積マサ土を主体とする。 φ5mm～30mmの礫を含む。 砂は中～粗砂を主体とする。 表層5cmまでは腐葉土含む。	▽
1				花崗岩	軟岩	褐～褐灰			白亜紀	黒雲母花崗岩。 風化によりマサ化している。 コアは撹乱すると粗砂状～礫状を呈する。 コア肌粗く、ハンマーの軽打で崩れる。 岩級区分ではDH級に相当する。	
2	13.91	2.40									
3				花崗岩		褐～褐灰				黒雲母花崗岩。 亀裂が発達し、亀裂面は変色している。 コア自体は硬質であるが、水平及び高角度亀裂が発達し、亀裂面より容易に剥離し、コアは礫状～岩片状コアを呈する。 GL-3.20m～-3.60m間、粘土シーム挟む。 粘土シームは指圧にて押し潰すことが出来る。 GL-4.80m以深、亀裂面に粘土シーム挟む。 岩級区分ではCL～CM級に相当する。	
4											
5											
6	10.31	6.00									
7											
8											
9											

標準貫入試験

深度 (m)	N値	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.05	167	50/90			50/90	90	
1.14							
2.00	750	50/20			50/20	20	
2.02							
3.00	1500	50/10			50/10	10	
3.01							
4.00		50/0			50/0		
4.00							
5.00		50/0			50/0		
5.00							
6.00	750	50/20			50/20	20	
6.02							

深度－N値図　0　10　20　30　40　50

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.05	P-1	⊖
1.14		
2.00	P-2	⊖
2.02		
3.00	P-3	⊖
3.01		
6.00	P-6	⊖
6.02		

室内試験　**原位置試験**

削孔月日　3/9